

令和 4年度予算見積調書

課室名：県民広聴課
 担当名：総務・企画担当
 内線：2845

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B3	平和資料館管理運営費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	平和資料館費		
事業期間	平成 4年度～	根拠法令	埼玉県平和資料館条例				針路	SDGsゴール 16		
							分野施策	SDGsターゲット 16-1, 16-2, 16-3, 16-4, 16-5, 16-6, 16-7, 16-8, 16-9, 16-10, 16-11, 16-12, 16-13, 16-14, 16-15, 16-16, 16-17, 16-18, 16-19, 16-20, 16-21, 16-22, 16-23, 16-24, 16-25, 16-26, 16-27, 16-28, 16-29, 16-30, 16-31, 16-32, 16-33, 16-34, 16-35, 16-36, 16-37, 16-38, 16-39, 16-40, 16-41, 16-42, 16-43, 16-44, 16-45, 16-46, 16-47, 16-48, 16-49, 16-50		
1 事業の概要 平和資料館利用者のサービス向上とコスト削減を図るため、指定管理者に管理運営を委託する。また、資料の収集・展示、普及啓発については、県の直営で行う。 (1) 管理運営委託費 44,000千円 (2) 資料収集・展示、普及啓発、管理費 2,994千円 (3) 資料のデジタル化 9,897千円				5 事業説明 (1) 事業内容 平和資料館利用者のサービス向上とコスト削減を図るため、指定管理者に管理運営を委託する。また、資料の収集・展示、普及啓発については、県の直営で行う。 ア 管理運営委託費 44,000千円 イ 資料収集・展示、普及啓発、管理費 2,994千円 ウ 資料のデジタル化 9,897千円 (2) 事業計画 ア 指定管理者による管理運営 イ 資料の収集・展示 ・資料の基礎調査、収集、管理 ・テーマ展の実施 ・戦争体験者証言ビデオの制作 ウ 普及啓発 ・出前授業（ピースキャラバン）の実施 ・ピースガイドの実施 ・戦時中の体験を聞く会の実施 エ 管理費 ・アドバイザーボードの開催 ・公用車の管理 オ 資料のデジタル化 (3) 事業効果 ア 指定管理者による管理運営により、サービス向上とコスト削減及び円滑な運営が図られる。 イ 資料の収集、展示内容の充実及び普及事業の推進を図ることができる。 また、展示事業を通して、県民の平和意識の高揚に資することができる。 ウ デジタル化により、平和を担う次世代の子どもたちへの教育に資するとともに、経年劣化により失われる可能性のある資料の保存を行い、戦争の悲惨さ及び平和の尊さを継承していく。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 指定管理者制度の導入(平成25年4月1日)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.0人=47,500千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金	使用料・手数料	財産収入						
決定額	56,891	9,897	119					46,875	8,027	
前年額	48,864		121	11				48,732		